

資料 1

	5年度第2期		5年度第2期		増減 ①－③	増減説明
	決算①	売上高に 対する構成比	予算③	売上高に 対する構成比		
売上高	3,118	100.0%	3,054	100.0%	64	賃貸収入+53、貸館収入+25
営業費用	2,207	70.8%	2,198	72.0%	9	修繕費+33、水道光熱費▲18
営業利益	910	29.2%	855	28.0%	55	
税引前当期純利益	886	28.4%	823	26.9%	63	【営業外収益】雑収入の増 12
法人税等	114	3.7%	122	4.0%	▲ 8	
法人税等調整額	14	0.4%	0	0.0%	14	
当期純利益	756	24.2%	700	22.9%	56	

団体名： アジア太平洋トレードセンター
所管局： 経済戦略局

年度目標（令和 5 年度）の達成に向けた取組

※百万円未満端数切捨て

実施事項・指標及び目標	これまでの取組及び成果※		今後の目標及び取組																		
【実施事項】 1. 営業部門ごとの収益確保 オフィス部門 ➢新規テナントの誘致 ➢オフィス環境の整備、テナント満足度の向上 【指標及び目標】 <table><tr><td>成果指標(単位)</td><td>4年度実績</td><td>5年度目標</td></tr><tr><td>営業利益</td><td>2,642百万円</td><td>2,609百万円</td></tr></table> 商業部門 ➢新規テナントの誘致 ➢オフィス就労者、ホール利用者の利便性向上に向けた商業機能の強化 <table><tr><td>成果指標(単位)</td><td>4年度実績</td><td>5年度目標</td></tr><tr><td>営業利益</td><td>310百万円</td><td>353百万円</td></tr></table> ホール部門 ➢貸館需要の獲得 ➢感染拡大防止策を講じての自主催事の開催 <table><tr><td>成果指標(単位)</td><td>4年度実績</td><td>5年度目標</td></tr><tr><td>営業利益</td><td>389百万円</td><td>429百万円</td></tr></table>	成果指標(単位)	4年度実績	5年度目標	営業利益	2,642百万円	2,609百万円	成果指標(単位)	4年度実績	5年度目標	営業利益	310百万円	353百万円	成果指標(単位)	4年度実績	5年度目標	営業利益	389百万円	429百万円	(これまでの取組内容) 営業部門での目標営業利益の達成への取り組み オフィス部門 ・万博関連を含むテナント誘致 ⇒万博：工事事務所等、万博以外：声優養成所等 ・顧客満足度の向上に向けた取り組み ⇒オズ棟北館4階にオフィスラウンジの開設 テナントアンケートの実施 商業部門 ・大型空き区画のテナント開業 ⇒ハウスメーカー、「BBQ スタジアム&CAFE」 ・空き区画へのテナント誘致 ⇒オズ棟南館の既存テナント増床等 ・オズ棟南館・ウミエール広場の活性化策の検討と実施 ⇒ウミエール広場の照明LED化等 ホール部門 ・企業展示会等の貸館需要の獲得 ⇒展示商談会、見本市、販売会等 ・自主催事の再開やホールとギャラリーでの催事開催 ⇒GW「トミカ博」の再開 ⇒夏催事ホール「絶体絶命！キミたちのサバイバル」 ギャラリー「化石ハンター展」	(成果) ＜営業利益＞ オフィス部門 令和4年度 2,642百万円（目標 2,444百万円） 令和5年度上半期 1,332百万円 商業部門 令和4年度 310百万円（目標 301百万円） 令和5年度上半期 182百万円 ホール部門 令和4年度 389百万円（目標 319百万円） 令和5年度上半期 186百万円	(今後の目標及び取組) ＜営業利益＞ オフィス部門 令和5年度 2,609百万円 ・大阪・関西万博に関連するテナント誘致 （パビリオン出展者やその建設・運営受託会社） ・テナントアンケートに基づく館内環境の整備等による顧客満足度の向上 （照明LED化、トイレ改修等） 商業部門 令和5年度 353百万円 ・館内店舗とウミエール広場の一体化を梃子としたオズ棟南館の活性化とテナント誘致 ・セレッソメガストア跡のテナント誘致 ホール部門 令和5年度 429百万円 ・ホール、ギャラリー、ウミエールキューブ等、特性の異なる会場の効果的な使用プランによる貸館需要の獲得 ・ホールとギャラリーで2つの催事を並行して開催する等の相乗効果を上げる取り組みを企画・実施（収益性と集客性の強化）
成果指標(単位)	4年度実績	5年度目標																			
営業利益	2,642百万円	2,609百万円																			
成果指標(単位)	4年度実績	5年度目標																			
営業利益	310百万円	353百万円																			
成果指標(単位)	4年度実績	5年度目標																			
営業利益	389百万円	429百万円																			
【実施事項】 2. 特定調停に基づく債務の返済及び返済等のための資金の確保 ➢新規テナントおよび貸館誘致による営業収益の増加 ➢中長期保全計画の工事額圧縮 【指標及び目標】 <table><tr><td>成果指標(単位)</td><td>4年度実績</td><td>5年度目標</td></tr><tr><td>資金残高</td><td>4,504百万円</td><td>4,551百万円</td></tr></table>	成果指標(単位)	4年度実績	5年度目標	資金残高	4,504百万円	4,551百万円	(これまでの取組内容) ・燃料費高騰に起因する空調料金支払額の増加に伴う対応策の実施 ⇒空調料金のテナント請求単価の改定とエネルギー使用の効率化 ・中長期保全計画である専有部等の照明LED化の工期を前倒しすることによる効率的な設備投資の実施 ⇒総工費の削減、電気料金の削減、電気料金のテナント請求額の抑制等	(成果) ＜資金残高＞ 令和4年度 4,504百万円（目標 4,300百万円） 令和5年度上半期 4,897百万円	(今後の目標及び取組) ＜資金残高＞ 令和5年度 4,551百万円 ・大阪・関西万博の関連需要の獲得、商業機能の強化、ホール貸館需要等の獲得による営業収益の増加 ・中長期保全計画工事（851百万円）の効率的な実施 （照明LED化（第2期）、外壁防水工事等）												
成果指標(単位)	4年度実績	5年度目標																			
資金残高	4,504百万円	4,551百万円																			
【実施事項】 3. 公共部門の活性化 ➢新規出展者の獲得 ➢出展者、利用者ニーズに対応した展示場の活性化 【指標及び目標】 <table><tr><td>成果指標(単位)</td><td>4年度実績</td><td>5年度目標</td></tr><tr><td>出展者数</td><td>353社</td><td>380社</td></tr></table>	成果指標(単位)	4年度実績	5年度目標	出展者数	353社	380社	(これまでの取組内容) 輸入住宅促進センター（IHPC） ・「WOOD MEETS」ゾーンを中心に個別企業や展示会での出展誘致、関連催事の開催 大阪デザイン振興プラザ（ODP） ・共用会議室のWi-Fi高速化による環境整備 ・外部クリエイティブ団体との共催催事や入居者支援や誘致に繋がる催事の開催 エコプラザ ・SDGsゾーンの拡張と万博ゾーンの新設による出展誘致と情報発信強化による展示場の活性化 ・万博会場を一望できる「エキスポット」を活用した団体見学の誘致による展示場の活性化 エイジレスセンター ・厚生労働省の「介護ロボット相談窓口」事業受託に伴う関連催事の開催や団体見学の誘致による展示場の活性化	(成果) ＜出展者数＞ 令和4年度 353社（目標 337社） 令和5年度上半期 363社 ○ 輸入住宅促進センター 116社 ○ 大阪デザイン振興プラザ 40社 ○ エコプラザ 115社 ○ エイジレスセンター 92社	(今後の目標及び取組) ＜出展者数＞ 令和5年度 380社 輸入住宅促進センター（IHPC） 120社 ・成長性が期待できる「WOOD MEETS」ゾーンや未来型住宅（スマートハウス）関連の出展誘致の強化 大阪デザイン振興プラザ（ODP） 45社 ・デザイナー向け展示会でのPR活動等によるデザインクリエイターのスタートアップ支援やポストコロナを見据えた交流機会の拡充 エコプラザ 123社 ・万博・SDGsゾーンを活かした出展誘致、「TEAM EXPO 2025 自然・環境セッション」（万博500日前イベント）等の万博関連催事の実施 エイジレスセンター 92社 ・国内未発売の介護、福祉、健康に関する機器を展示する未来展示ブースの展開												
成果指標(単位)	4年度実績	5年度目標																			
出展者数	353社	380社																			
【実施事項】 4. 集客数の増加 ➢自主催事のPR強化 ➢空き区画や屋外イベントスペースの積極活用 【指標及び目標】 <table><tr><td>成果指標(単位)</td><td>4年度実績</td><td>5年度目標</td></tr><tr><td>来館者数</td><td>552万人</td><td>584万人</td></tr></table>	成果指標(単位)	4年度実績	5年度目標	来館者数	552万人	584万人	(これまでの取組内容) ・自主催事では、GWの「トミカ博」、夏催事、9月の「絵師100人展」に加え、多種多様な貸館誘致による賑わいの創出 ・デジタルサイネージによる万博開幕までのカウントダウン表示や関連ニュースを配信し機運醸成に取り組むとともに、「大阪歯科万博2023」、「ATC OSAKA MIRAI EXPO」等の万博関連催事を開催	(成果) ＜集客数＞ 令和4年度 552万人（目標 512万人） 令和5年度上半期 317万人	(今後の目標及び取組) ＜来館者数＞ 令和5年度 584万人 ・テナント誘致による基礎的な来館者数（館内就労者数）の獲得 ・自主催事（正月「プラレール博」等）や万博の機運醸成に向けた取り組みとしての咲洲プレ万博（「咲洲こどもEXPO」、「万博500日前イベント」等）の開催等によるイベント来館者数の増加 ・実証実験（中之島ロボットチャレンジ等）のフィールド提供等による賑わいの創出												
成果指標(単位)	4年度実績	5年度目標																			
来館者数	552万人	584万人																			

団体名：アジア太平洋トレードセンター株式会社
所管局：経済戦略局

資料 3

令和 5 年度第 2 四半期の決算状況（損益計算書）

（令和5年4月1日～令和5年9月30日）

（単位：百万円）

	5年度第2期 決算①	4年度第2期 決算②	(参考) 4年度決算	(参考) 3年度決算	同時期決算比	予算比	
					前年比 ①－②	5年度第2期 予算③	増減 ①－③
I. 売上高	3,118	3,102	5,954	5,857	16	3,054	64
II. 営業原価	1,874	1,738	3,569	3,397	136	1,842	32
売上総利益	1,243	1,364	2,384	2,460	▲ 121	1,211	32
III. 販売費及び一般管理費	333	422	831	868	▲ 89	356	▲ 23
営業利益	910	942	1,553	1,591	▲ 32	855	55
IV. 営業外収益	21	16	23	72	5	8	13
受取利息	0	0	1	2	0	0	0
補助金収入	7	6	14	13	1	7	0
雑収入	12	8	7	56	4	0	12
V. 営業外費用	41	44	121	106	▲ 3	40	1
支払利息	40	43	86	92	▲ 3	40	0
雑損失	0	0	35	13	0	0	0
経常利益	890	913	1,455	1,557	▲ 23	823	67
VI. 特別利益	0	0	0	0	0	0	0
VII. 特別損失	3	45	144	158	▲ 42	0	3
固定資産除却損	3	45	144	142	▲ 42	0	3
税引前当期純利益	886	867	1,310	1,399	19	823	63
法人税、住民税及び事業税	114	43	194	237	71	110	4
法人税等調整額	14	50	39	▲ 15	▲ 36	12	2
当期純利益	756	773	1,077	1,177	▲ 17	700	56

※百万円未満端数切捨てのため、各項目の合計の数字が合わないことがあります。

団体名：アジア太平洋トレードセンター株式会社
所管局：経済戦略局

資料 4

令和 5 年度第 2 四半期の決算状況（貸借対照表）

（令和5年9月30日時点）

（単位：百万円）

		5 年度第 2 四半期決算 ①	4 年度決算 ②	増減①－② (対 4 年度決算比)
資産		29, 897	29, 216	681
	流動資産（現金預金）	8, 968	8, 144	824
	流動資産（その他）	234	227	7
	固定資産（有形固定資産）	19, 844	19, 988	▲ 144
	固定資産（その他）	851	855	▲ 4
負債		37, 093	37, 168	▲ 75
	流動負債	3, 067	2, 882	185
	固定負債（長期借入金）	27, 605	28, 156	▲ 551
	固定負債（その他）	6, 421	6, 130	291
純資産		▲ 7, 196	▲ 7, 952	756
	資本金等	100	100	0
	利益剰余金	▲ 7, 296	▲ 8, 052	756

※百万円未満端数切捨てのため、各項目の合計の数字が合わないことがあります。

団体名：アジア太平洋トレードセンター株式会社
所管局：経済戦略局

資料 5

令和 5 年度第2四半期の決算状況（部門別営業利益）
（令和5年4月1日～令和5年9月30日）

（単位：百万円）

	オフィス部門				商業部門				ホール部門				公共部門				ヒールマネジメント部門				その他部門				合計			
	5年度 第2期 決算	4年度 第2期 決算	4年度 決算	3年度 決算	5年度 第2期 決算	4年度 第2期 決算	4年度 決算	3年度 決算	5年度 第2期 決算	4年度 第2期 決算	4年度 決算	3年度 決算	5年度 第2期 決算	4年度 第2期 決算	4年度 決算	3年度 決算	5年度 第2期 決算	4年度 第2期 決算	4年度 決算	3年度 決算	5年度 第2期 決算	4年度 第2期 決算	4年度 決算	3年度 決算	5年度 第2期 決算	4年度 第2期 決算	4年度 決算	3年度 決算
I. 売上高	1,354	1,444	2,823	2,918	213	193	379	369	480	475	770	697	487	496	997	974	575	485	970	889	7	7	14	9	3,118	3,102	5,954	5,857
II. 営業原価	0	0	0	0	2	2	4	2	251	257	286	301	18	15	30	28	986	863	2,032	1,906	616	599	1,217	1,160	1,874	1,738	3,569	3,397
売上総利益	1,354	1,444	2,823	2,918	211	191	375	366	228	218	484	395	469	481	966	946	▲ 411	▲ 378	▲ 1,062	▲ 1,017	▲ 609	▲ 592	▲ 1,203	▲ 1,151	1,243	1,364	2,384	2,460
III. 販売費及び一般管理費	22	134	180	216	29	31	64	64	42	39	95	97	126	111	241	234	0	0	0	0	112	105	247	252	333	422	831	868
営業利益	1,332	1,310	2,642	2,701	182	159	310	301	186	178	389	298	342	370	724	711	▲ 411	▲ 378	▲ 1,062	▲ 1,017	▲ 721	▲ 697	▲ 1,451	▲ 1,403	910	942	1,553	1,591

※百万円未満端数切捨てのため、各項目の合計の数字が合わないことがあります。